



関西大学 国際文化財・文化研究センター

お問い合わせ先：株式会社 ミューズ  
〒550-0012 大阪市西区立売堀 1-8-6 星和シティビル 本町西 7 階  
TEL：050-5838-7902（平日 10：00～17：00 冬季休業 12/27～1/4）  
FAX：06-6537-1410  
E-Mail：ku-chc@muses.co.jp  
担当：岩阪、仮屋園



# 平成 26 年度 文化財保存修復セミナー 応募要項

—文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業—

©この事業は、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の一環として行われます。



関西大学 国際文化財・文化研究センター



## 「文化財保存修復セミナー」開催趣旨

昨今のグローバル化の流れの中で、文化、あるいは文化財を介した国際交流は益々重要な位置を占めています。一方これからの担う世代の中でも、伝統的なものづくりや、歴史遺産への興味が年々高まっています。こうした背景には、文化を愛し、そこから産み出された文化財を大切にすることが日本社会の長い伝統があります。昨今の学生や社会人の中にも、文化——とりわけ文化財に関わりたくと希望する方々が数多く存在しています。

これを受けて、関西大学国際文化財・文化研究センターでは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の中で、「文化財保存修復セミナー」を開講する運びとなりました。講師陣には既に現場で活躍している研究者、技術者など一流の専門家を迎え、今まで文化財に全く触れたことのない方にも分かりやすく授業を行います。また、今回は修復作業の基本となる簡単な実習も行います。

将来の文化財専門家への一歩として、共に学んでいきましょう。

■定員：30名

■参加資格：大学生で文化財関係を学ぼうとする者

一般社会人で文化財保護に強い関心を持ち学ぼうとする者

※希望者多数の場合は主催者が選抜。

■受講時間数：48時間(8日)

講義39時間 / 実習・見学等9時間

■実施期間：平成27年2月22日(日)、23日(月)、24日(火)、25日(水)、26日(木)、27日(金)、

28日(土)、3月1日(日)

全8日間

■時間：9:30～11:00、11:00～12:30、14:00～15:30、15:30～17:00

(1講義:1.5時間/1日:4講義が原則。ただし3時間の講義もあります。)

■場所：関西大学 国際文化財・文化研究センター 実験・講習室

大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学千里山キャンパス 総合研究室棟2階

(阪急千里線 「関大前」 駅 徒歩約10分)

詳細は以下のURLをご確認願います(15の建物)

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

■参加費：一般 20,000円 / 学生・院生 10,000円 / 関西大学学生・院生 5,000円

※当日、学生の方は学生証をご持参ください。

■受講者の特典：全日程履修者には修了証書を授与します。

※止むを得ない事情で欠席する場合はこの限りではありません。ご相談下さい。

■応募期間：平成27年1月25日(日)まで

■応募方法：申し込み用紙に必要事項<①氏名 ②年齢 ③連絡先住所 ④連絡先電話番号、FAX番号、メールアドレス等 ⑤所属機関、部署(学生の場合は、専攻コース名など) ⑥専門⑦略歴>を記入の上、株式会社ミューズ(裏面参照)まで、FAX、郵送あるいはe-mail添付にてお送り下さい。

申し込み用紙は下記URLよりダウンロードもできます。

<http://www.kansai-u.ac.jp/chc/image/seminar/H26seminar-form.doc>

## 平成26年度文化財保存修復セミナー

初級篇(48時間)		
基礎文化財論	①「人類の歴史と文化財」	3時間 西浦忠輝(国士舘大学)
	②「文化財と自然科学」	1.5時間 澤田正昭(東北芸術工科大学)
	③「文化財保護と行政」	3時間 井上 敏(桃山学院大学)
	④「基礎構造力学」	1.5時間 伊藤淳志(関西大学)
文化財と環境	⑤「自然環境と文化財」	1.5時間 西山要一(奈良大学)
	⑥「文化財の生物劣化と対策(I)カビ」	1.5時間 高鳥浩介(東京農業大学)
	⑦「収蔵ならびに展示環境」	1.5時間 魚島純一(奈良大学)
文化財各論(保護と活用)	⑧「遺跡と構造物」	3時間 上野邦一(奈良女子大学)
	⑨「考古遺物」	1.5時間 増澤文武(NPO/JCP)
	⑩「民俗資料」	1.5時間 伊達仁美(京都造形芸術大学)
	⑪「歴史資料」	1.5時間 大林賢太郎(京都造形芸術大学)
	⑫「美術工芸品(I)絵画」	1.5時間 園田直子(国立民族学博物館)
	⑬「美術工芸品(II)工芸」	1.5時間 北村 繁(漆工芸家)
	⑭「文化遺産の保存と活用」	1.5時間 平澤 毅(奈良文化財研究所)
文化財材料論	⑮「紙と布」	1.5時間 岡岩太郎(岡墨光堂)
	⑯「木材」	1.5時間 西浦忠輝(国士舘大学)
	⑰「石材・レンガ等」	1.5時間 西浦忠輝(国士舘大学)
	⑱「金属」	1.5時間 桐野文良(東京芸術大学)
特講	⑲「文化財保護における国際協力」	1.5時間 澤田正昭(東北芸術工科大学)
	⑳「世界遺産とユネスコの役割」	1.5時間 西村 康(ユネスコ・アジア文化センター)
	㉑「災害と文化財救援活動」	1.5時間 日高真吾(国立民族学博物館)
	㉒「社会と文化財」	1.5時間 天野幸弘(元朝日新聞記者)
	㉓「博物館の役割」	1.5時間 魚島純一(奈良大学)
	実習	6時間 今津節生(九州国立博物館)
	シンポジウム参加	3時間 天空の古代都市「マチュピチュ遺跡」を 護れ -日本・ペルー国際共同研究の成果-

23コマ+実習+シンポジウム参加 計48時間  
※題目は都合により変更となる場合があります。